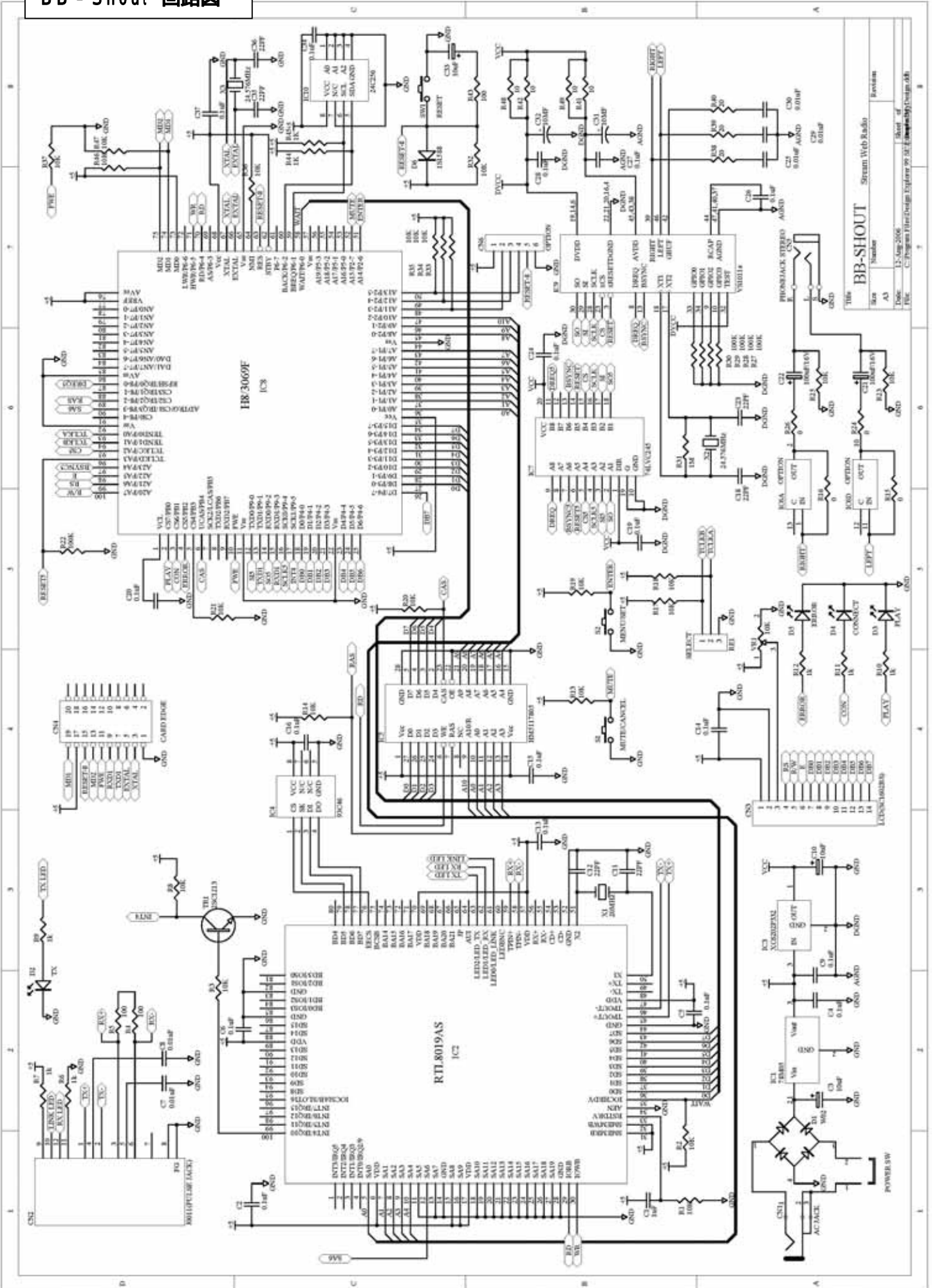


BB - Shout 回路図



Stream Web Radio  
BB-SHOUT

Size	Number	Location
A3	13-Aug-2006	Sheet of 1

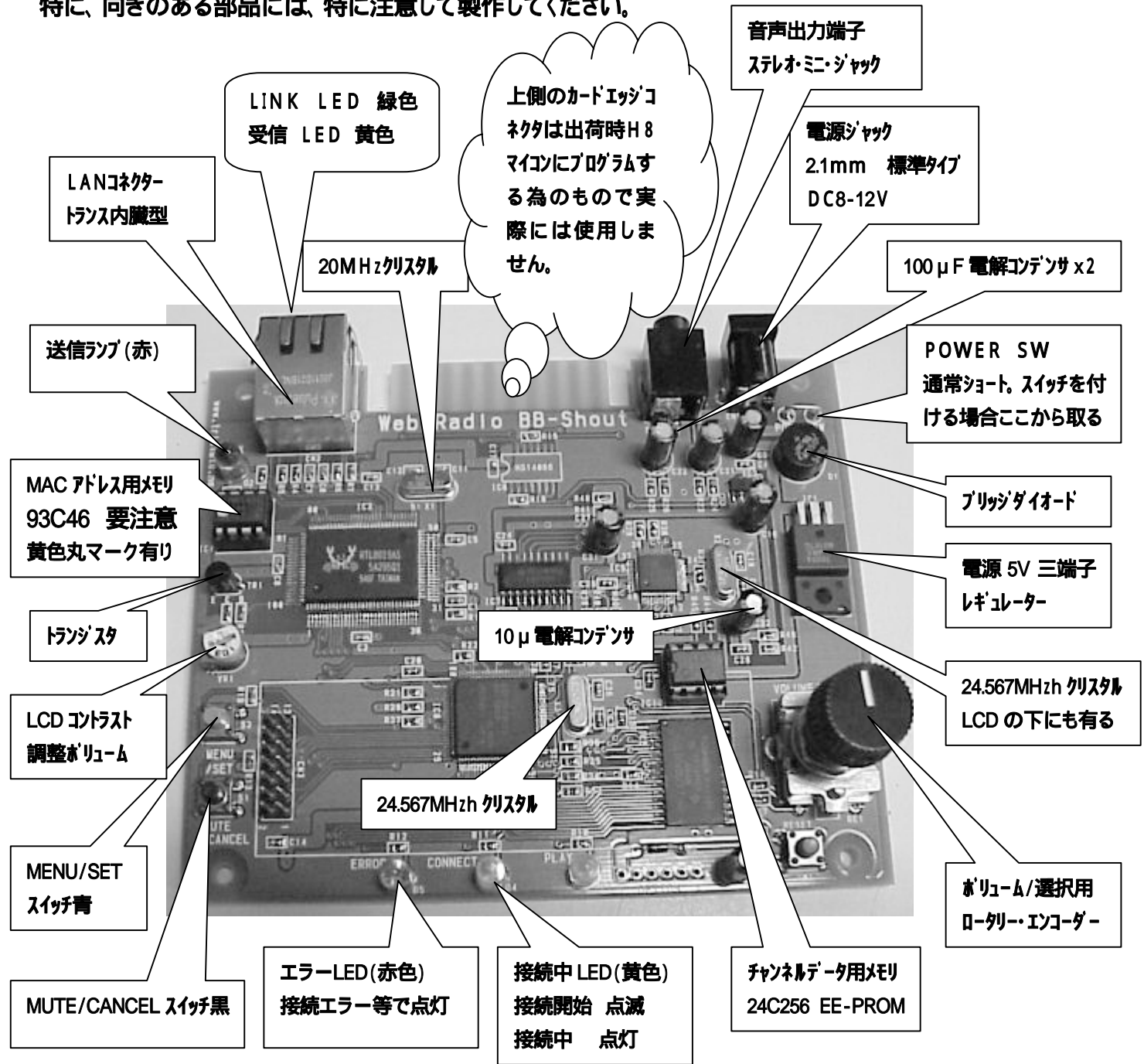
File: C:\Program Files\Design Explorer 99.02\F\Example\Shout\Design.dbt

# 基板実体図

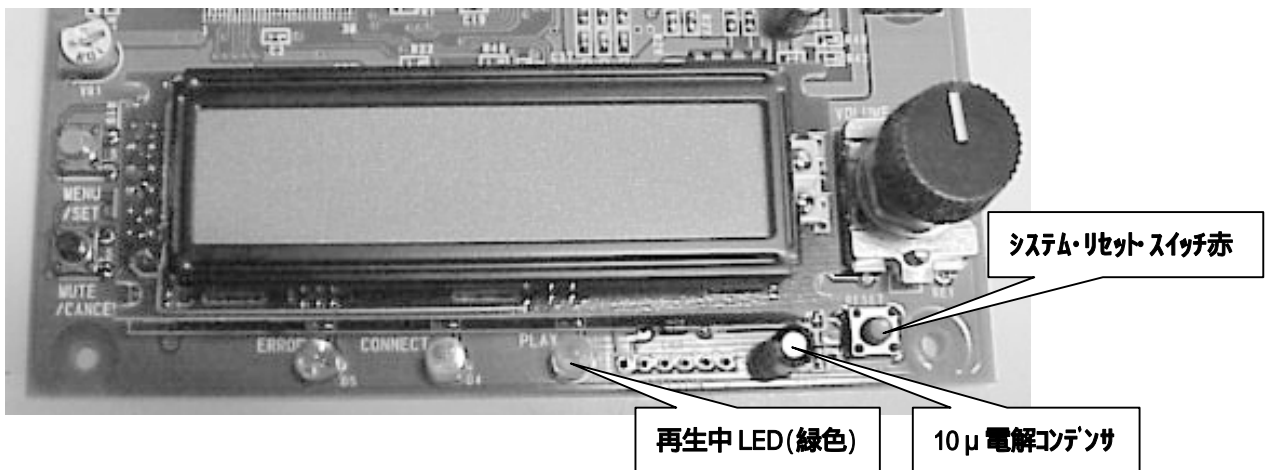
実装部品以外にハンダ付けする主な部品と位置です。

製作時、回路図、部品リスト、部品実態図、説明書に合わせて参考にしてください。

特に、向きのある部品には、特に注意して製作してください。



液晶表示器を取付けた様子



## BB - Shoutに関する、補足説明と諸注意等

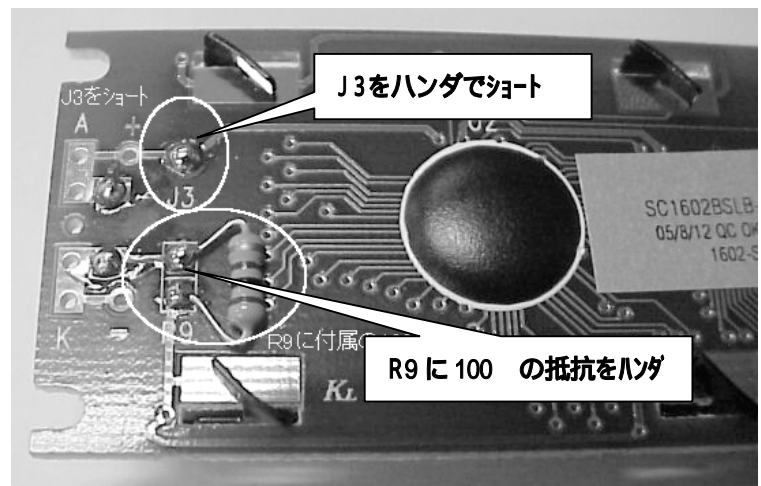
このキットの基板には、工場出荷時、H8/3069 にプログラムを書き込む為のコンタ(カード・エッジ・タイプ)が上部に配置されています。このコンタにはH8のクロックが出ており、触れるとH8が停止する場合がありますので、触れないようにご注意ください。もし触れる可能性の有る使用では、ビニールテープ等で絶縁する事をお勧めいたします。

Shout-cast 及び Ice-cast 方式で送られてくるMP3の音源のサンプリングレートは32KBPS程度から190KBPSと相手のサーバにより様々です。このサンプリングレートにより音量も若干異なりますのでご了承ください。

再生中に突然音が止まる場合が有りますが、これは送信先のサーバの問題か、インターネットの混み具合で、データをバッファリングする速度より再生が早い場合等々で起こりますので故障等ではありません。

韓国や中国のサーバでは、液晶表示が化けたりする場合があります。これはhtmlで送られてくる液晶表示データが漢字であったりハングル文字だったりする場合で、当キットでは、16桁2行の半角英数カナの液晶表示器を使用している為で故障等ではありません。

液晶表示器(LCD)のバックライトについて  
付属の液晶表示器にはLEDのバックライト(背後照明)が付いています。使用する場合は、液晶表示器の裏側のJ3をハンダでショートし、J9にキット付属の100Ωの抵抗(茶、黒、茶、金)をハンダで取り付けてください。  
LED照明なので、あまり明るく有りませんが暗い所では効果があります。



### 液晶表示機の支持について

液晶表示器は、方持ち状態で一部がEEPROMに乗っかっている状態です。問題は有りませんがもう片側を支持する場合、本体基板と液晶表示器との間は、11mmの間隔となっていますので11mmのスペーサーで支障の無い位置で支持してください。

### 電源について

当キットの電源は、標準内径2.1mmのDCプラグの付いたACアダプターをご使用下さい。センターはプラスでもマイナスでもかまいません。電圧はDC7VからDC12Vをご使用下さい。

このキットと他のキットに関する情報は、下記で

BB Shout専用ホームページ <http://bb-shout.tristate.ne.jp>

ご質問等は E-mail : [bb-shout@tristate.ne.jp](mailto:bb-shout@tristate.ne.jp) まで

